

グループ全体を包括的に管理 経営スピードアップも

埼玉県さいたま市に本社を構える松永建設は、5つのグループ会社をもつ総合建設企業。スピーディーで効率的な原価管理を実現できるよう導入したのが「アイキューブ原価管理」だ。管理に関わるコスト削減と同時に、グループ全体におけるコーポレートガバナンスの最適化を実現した。



株式会社アイキューブ
代表取締役 山本武史

株式会社松永建設
常務取締役 松永大祐氏

株式会社松永建設
社長室経営企画グループ
課長 須釜洋年氏

一 導入前の問題点一

- 機能強化をする場合、要望を出さないと実現しなかった
- 自社のノウハウを元にシステム変更するので、ノウハウが頭打ちになる
- 原価管理システムへの入力は、社員が本社へ来社する必要があった
- 管理者がチェックして初めて問題点に気がつく
- グループ全体の状況を把握するのに時間がかかる



一 導入後の変化一

- 随時バージョンアップすることにより機能が必然的に強化される
- バージョンアップ時に外部のノウハウを組み込むことも可能
- ネットワークで各拠点を結ぶことにより、離れた場所からでもリアルタイム入力が可能
- 社員がデータを閲覧できるので、迅速な問題解決ができるようになった
- すぐにデータが反映されるので、経営的判断もスピーディーになった



株式会社松永建設
常務取締役
松永大祐氏



株式会社松永建設
社長室経営
企画グループ
課長 須釜洋年氏

パッケージソフトで全てのニーズに対応

建設、不動産、コンサルティング、建材販売・リースなど5つのグループ会社を持つ松永建設。建築の総合プロデューサーとして県内では屈指の規模を誇っている。民間の業務も多数請負う同社としては、顧客のニーズに応えるため、より正確で、効率的な原価管理が必要だった。

「松永建設」松永氏（以下、松永氏）

「企業の情報化が進む中で、よりスピードが求められる時代になってきました。それに伴い、弊社でも以前からグループ内の全体最適を図りたいという流れがあり、そのベースとなるシステムを模索しておりました。グループ全体をより効率的に管理しようという流れです」。

「松永建設」須釜氏（以下、須釜氏）

「そういった意味で、『アイキューブ原価管理』は、情報の一元管理ができることに加え、部門毎に原価管理ができ、そしてグループ会社全体でも包括的に管理できるという弊社の企業形態に非常にマッチした製品でした。他のパッケージソフトウェアでそこまでの機能を持ったものはなく、導入の一番の決め手となりました。また、同時にご提案いただき導入したOBCの『建設奉行』とのシームレスな連携を実現でき、決算業務を効率化できるというのも大きな魅力です。『奉行シリーズ』は他にも『人事奉行』や『給与奉行』などを導入していますが、こうした汎用性のあるビジネスソフトウェアとの連携が図れるのは『アイキューブ原価管理』ならではの特徴だと思いますよ」。

以前はオフコンを使用して原価管理を行っていた松永建設。当然自社用にカスタマイズされた製品ではあったが、機能強化などのシステム変更を行う場合は、松永建設側から要望を提出しない限りシステムの変更はなく、また、提出した要望が全て満たされるということは少なかった。さらに、要望を提出するのは常に松永建設側なので、システムのノウハウが頭打ちになってしまうという問題もあった。

株式会社松永建設様

須益氏

『アイキューブ原価管理』はパッケージソフトということで、イニシャルコストを従来の半分程度に抑えられたというメリットもありますが、やはり随時バージョンアップを行ってくれるという部分が非常に大きなメリットではないでしょうか。随時バージョンアップをしてくれることは、外からノウハウが自然と入ってきてくれるのと同じこと。私たちだけでは考えられないような機能が付加されることもあります。これはパッケージソフトならではの強みだと思いますね。

パッケージソフトとはいえ、『アイキューブ原価管理』は建設業に特化したソフトウェア。松永建設は機能的なカスタマイズの必要性はほとんど感じていないという。同社では土木流の原価管理の仕方、そして建築流の原価管理の仕方という2通りあるそうだが、どちらに対してもフレキシブルに対応できるというのも『アイキューブ原価管理』の強みだ。

須益氏

「通常のパッケージソフトではあまり考えられないのですが、ワークフローまで全て考えてきてくれたのには驚きました。サポート体制もしっかりしていて、電話での問い合わせにも的確に答えてくれます。」

同じ機能を使用するにも、企業によって若干運用方法が異なる場合もある。そのような場合でも機能をカスタマイズするのではなく、ワークフローを組み替えることで、コストを抑えながら柔軟に対応することも可能だという。

情報の一元管理化とリアルタイム性で 経営もスピードアップ

オフコン時代は、各部門、グループ会社の担当者が本社に来て情報入力を行っていた。この体制では、当然タイムラグが発生することになり、対応が遅れがちになるという問題もあった。

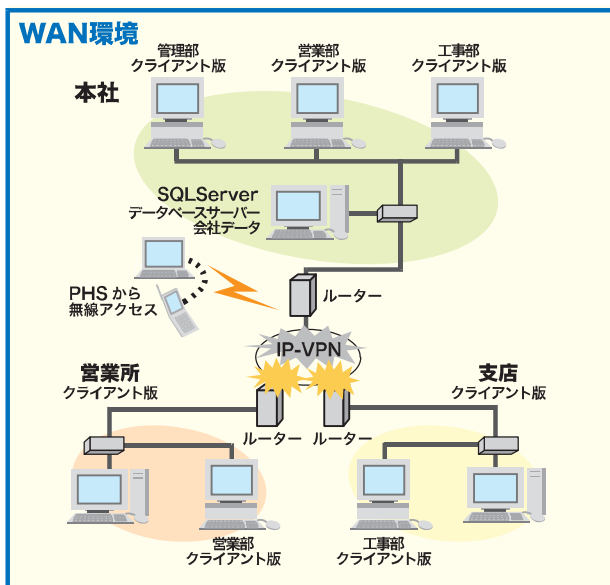
松永氏

「今までのシステムですと、どうしても管理職の立場の者が見てから初めて現場の状況というものがわかっていたのですが、『アイキューブ原価管理』を導入してからは、リアルタイムで情報が反映されるので、社員それぞれが他の作業内容まで把握できるようになり、スピードを伴った対応ができると同時に、社員同士で相互チェック機能が働くようになるという副産物も生まれました。」

リアルタイムで情報が反映されることで、決算報告書の作成にかかる時間も大幅に短縮されたという。これにより、グループ全体の状況をすぐに判断することができ、問題となっている部分にも素早く対応することができるなど、スピーディーで的確な経営判断を下すことができるようになった。

松永氏

「きちんと管理できるということはもちろんですが、それプラス、グループ全体のコーポレートガバナンスがとてもしやすくなったと思います。これからますますスピードが要求されてくる時代です。さらに有効活用できるよう取り組んでいきたいと思えます。」



松永建設様 導入システム

- 建設奉行 21
 - 給与奉行 21
 - 人事奉行 21
 - 顧客奉行 21
 - アイキューブ原価
 - アイキューブ入金支払
- 10 ライセンス
 - 2 ライセンス
 - 2 ライセンス
 - スタンドアロン
 - 10 ライセンス
 - 10 ライセンス

ユーザープロフィール 株式会社 松永建設



住所●埼玉県さいたま市岩槻区城南五丁目6番6号
 TEL●048-798-1751
 URL●<http://www.matsunaga.gr.jp/>

お問い合わせ先

- 「奉行シリーズ」に関するお問い合わせ
 株式会社オービックビジネスコンサルタント URL <http://www.obc.co.jp>
 (東京) 〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-6-1 住友不動産新宿オークタワー TEL.03-3342-1890 (代)
 (札幌) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1 札幌北三条ビル8F TEL.011-221-8850 (代)
 (仙台) 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル7F TEL.022-215-7550 (代)
 (関東) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F TEL.048-657-3426 (代)
 (千葉) 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 富士見ハイツビル9F TEL.043-202-7701 (代)
 (横浜) 〒220-0004 横浜西区北幸1-11-15 横浜STビル7F TEL. 045-322-0922 (代)
 (静岡) 〒420-0651 静岡市東区黒金町1-1-7 三井生命静岡駅前ビル4F TEL.054-254-5966 (代)
 (金沢) 〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィアンス金沢8F TEL.076-265-5411 (代)
 (名古屋) 〒460-0006 名古屋市中区栄2-12-12 白川第二ビル別館2F TEL.052-204-3350 (代)
 (大阪) 〒530-0001 大阪市北区梅田2-6-20 スノークリスタルビル4F TEL.06-6347-7736 (代)
 (神戸) 〒650-0036 神戸市中央区福祿町4-9 神戸日居福地平和ビル7F TEL.078-393-3399 (代)
 (岡山) 〒700-0907 岡山下市下井2-1-3 岡山第一生命ビルディング6F TEL.086-225-7891 (代)
 (広島) 〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F TEL.082-544-2430 (代)
 (福岡) 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 JPR博多ビル7F TEL.092-413-1271 (代)
- 「アイキューブ原価」「アイキューブ入金支払」に関するお問い合わせ
 株式会社アイキューブ URL <http://www.icubenet.co.jp>
 (東京) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-9-6 寿ビル3階 TEL.03-3366-8389
 (大阪) 〒530-0001 大阪市北区梅田2-6-20 4F OBC内 TEL.06-6342-1389
 (札幌) 〒060-0061 札幌市中央区南1条西9-6-1-706 TEL.011-220-8808